

[002]障害史研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/4377788>

出版情報：障害史研究. 2, 2021-03-25. Faculty of Social and Cultural Studies, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

編集後記

『障害史研究』第2号をお届けします。COVID-19の疫禍で十分な調査活動ができないなか、論文2本、研究ノート3本、研究レビュー1本、史料紹介1本のほか、ミュージアムレビューや合評会報告なども加わり、充実した構成になったのではと、嬉しい限りです。時代的には古代から近代、地域的にも日本から中国・欧米と、幅広い内容となりました。障害史の研究フィールドの広がりは、分析対象の資史料発掘の可能性も示すでしょう。障害史を分析し得る資史料の稀少さが指摘される前近代、逆に多量の資史料のなかで様々な問題が指摘される近代、それぞれの時代性とその通時的な理解のなかで、資史料のデータ集積、その実証的な分析を踏まえた障害史研究の可能性を追ってゆく場に、本誌がなればと思います。現状はその途上にあるのですが、さらに戦略的なステップアップをはかりたいものです。

本誌の特徴の一つは、科研メンバーの活動報告のなかで研究短報欄を設けていることです。各メンバーの日頃の活動・成果から研究に対する思いに至るまで形式自由で書く、いわば雑記帳です。著書・論文の紹介はもとより、研究のヒントや他の研究会の参加記、図入りの資史料紹介まで、この欄は、障害史への研究実践が垣間見られるとともに多彩な読み物、という面もあるので、論文・研究ノート類などとともに、是非、この欄もお目通し下さい。

本号の研究短報でとくに印象的なのは、このたびの感染症流行のなか、何人かの方による新聞・テレビ・ラジオなどメディアでの執筆、発言です。宗教史・美術史・思想史などの人文学が、現代の疫病問題を考えるうえで大きな役割を果たすことを、本科研メンバーが示したのを特記し、関連する研究成果も期待したいものです(の)。

障害史研究・第2号 2021年3月25日発行

編集 障害史研究会 (代表者・高野信治)

発行 九州大学大学院比較社会文化研究院
〒819-0395 福岡市西区元岡744

印刷 城島印刷

The Journal of Disability History Studies (Shōgaiishi Kenkyū) Vol.2
Published in March 2021

Edited by the Society for Disability History Studies (Shōgaiishi Kenkyūkai)
Office: Faculty of Social and Cultural Studies, Kyushu University
744, Motoooka, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395, Japan
E-mail: takano@scs.kyushu-u.ac.jp